

## 事故防止に事業所回り 安全運転管理者協会

七月二十一日から八月二十日まで夏の事故防止運動が実施されており、七月から九月までの三か月間は、全国交通安全防止コンクール期間です。白根地区安全運転管理者協会（石沢 隆会長）では、この期間中、管内の事業所を回り、交通安全防止を呼びかけています。七月十四日には市役所を訪れ、交通安全スローガンの指差し確認を行いました。

「期間中に、なんとか管内百六十五事業所全部を回りたい」と、石沢会長は話しています。



## 人命救助の布川さんに市長表彰

七月十一日、市ほう賞規則に基づく市長表彰が行われ、人命救助に功績のあった布川 厚さん（庄瀬七・四十四歳）に、市長から表彰状と記念品が手渡されました。

これは、五月三十一日の午後四時ころ、近くの農業用水路（幅三・五尺、深さ一・五尺）に落ちておぼれそうになっている児童を、通りがかった布川さんが発見して助け上げたことによるものです。当時、用水路はたんぼに水を送るため満水で流れも早く、落ちた児童は、用水路に設けてあった命綱に必死につかまっていた。



## たまにはおばあちゃんだけの集い

「たまに孫やじじの世話から解放されて息抜きに來ねかね」という庄瀬地区公民館の呼びかけで、地区内の百五十人のおばあちゃんが集まり、七月十二日、地域生活センターで「おばあちゃん集い」が開かれました。

同地区では、六十年度の一人当たり老人医療費が五十四万三千円と市内のトップで、また、最近お年寄りをわらう悪徳訪問販売による被害が発生しています。このことから「集い」では、保健婦から脳卒中予防の話を、白根警察署防犯課長から被害防止の心構えなどの話を聞いた後、月湯の天才少年、山田竹童ら竹葉会の津軽三味線と民謡を楽しみました。

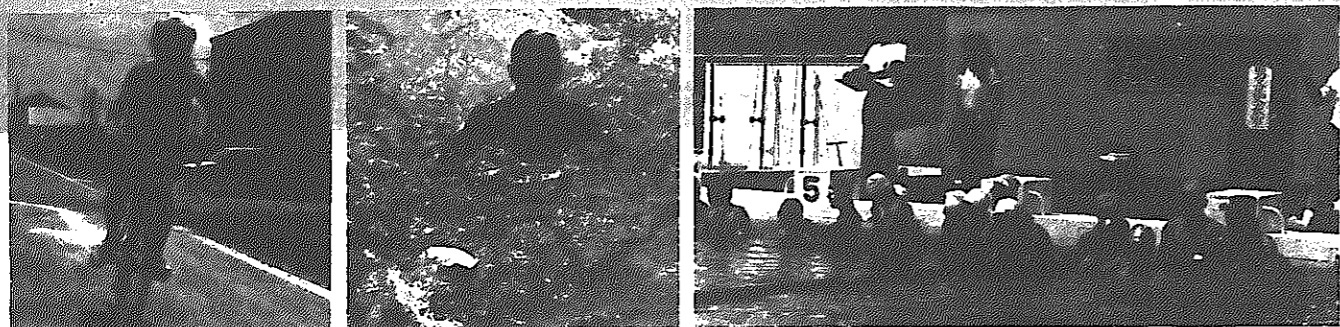
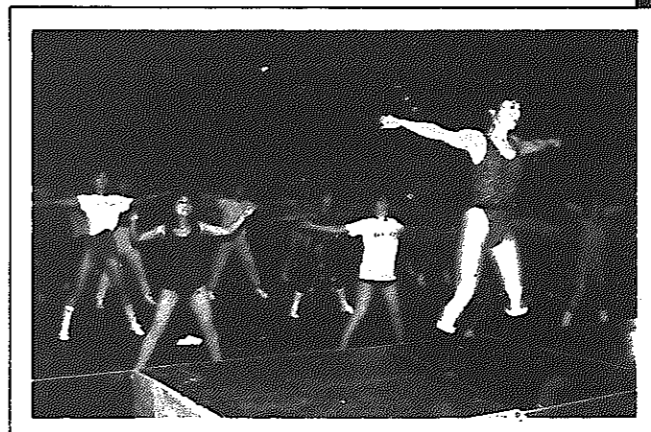


## エイブアップに申し込み殺到

六月二十四日から七月二十二日まで五回にわたり、教育委員会体育館で「ジャズダンス&エアロビクス教室」が開かれました。

教育委員会が初めて行ったこの教室には申し込みが殺到し、断わるのに苦労するほど。

参加した平均年齢三十二歳の女性百人は、インストラクターの動きに合わせてながら、エアロビクス、柔軟ストレッチ、ジャズダンスと、休憩なしに一時間三十分、熱気じつとしていても暑い体育館いっぱいになり、汗を流していました。



自転車は快適⑦です 力泳。かなり疲れました これからスタート。元気いっぱいです



ヤッター。完走です。ここで一息。がんばるゾー。汗だく。のどが渴きます

水泳、自転車、マラソンの三項目を連続して一人でこなすトライアスロン。別名「鉄人レース」とも呼ばれるこの大会が、七月五日白根高校を主会場に行われました。

今回の大会は、三種類の距離を約十分の一にしてのミニ大会。ミニとはいえ、水泳〇・四キロ、自転車十六・四キロ、マラソン六・四キロの計二十三・二キロを完走するわけで、炎天下の中女性三人を含む三十八人全員がゴールインするという健闘ぶりでした。

当日の参加者の年齢層は、十五歳から四十七歳までと幅広く、十代二人、二十代十六人、三十代十人、四十代五人となっており、四十代の夫婦参加もありました。

参加者の中には、出発前「〇・四キロの水泳でダウンする」と話している人もありましたが、全員が完走。疲れの中にも満足感が見受けられ、一様に「来年もぜひ参加したい」と話していました。

事務局では「第一回白根ミニトライアスロン大会」と名付けて行い

ましたが、事故もなく全員が完走できたうえ、参加者から喜んでいただきました。これも協力してくれた役員のおかげです」と話していました。

成績は次のとおりです。

男子 ①田村 学（堀之内町） ②岩野孝司（新発田市） ③木村繁（京ヶ瀬村） ④沢口英明（燕市） ⑤阿部重昭（新潟市） ⑥鬼木俊昭（岩室村） 女子 ①佐藤直子（新潟市） ②大橋章子（月湯村） ③品田久美子（新潟市）

# 疲れました。でも満足です

## 第1回白根ミニトライアスロン大会

小林利行さん（清水・32歳）  
チャレンジ精神で参加しました。水泳は苦しかったが、お互い励まし合い楽しみながらの完走で満足。市内から20歳代の参加者がもっと欲しかったですね。

石村直樹さん（下町甲・35歳）  
今大会で3回目です。自分なりのタイムを設定して完走するようにしています。最後のランニングはこたえましたが、楽しくて飽きないスポーツです。

丸山 均さん（日の出町・40歳）  
競技内容は知っていましたが、大会参加は初めて。自転車と水泳を練習しての完走ですので、やった、という感じです。市内にプールが欲しいですね。

山口 洋さん（桜町1・37歳）  
ゴールの瞬間もうしたくない、と思いました。しかし、しばらくすると「水泳を練習して来年も」という気になってきました。とにかく完走できてうれしい。

吉田益朗さん（庄瀬・26歳）  
距離としてはよかったです。が、疲れました。特に水泳は苦しかったですね。砂利道での自転車に気を使いましたが、自分のペースで完走でき満足です。

